

第 20 回自然公園研究会 開催のご案内

テーマ： インタープリテーション全体計画から国立公園の利用・体験を考える

各国立公園や世界遺産地域では、インタープリテーション全体計画等（ステップアッププログラム、自然体験活動促進計画等を含む）の作成が進められています。今回の自然公園研究会では、インタープリテーション全体計画と既計画との位置づけやインタープリテーション全体計画・計画設定の意図を整理します。さらに、海外の国立公園におけるインタープリテーションの状況や国内のインタープリテーション全体計画の策定事例を通じて、国立公園を始めとした自然地域にインタープリテーション全体計画を導入することで期待される意図や効果について議論します。

日時： 2025年3月21日（金） 14:30～17:30

会場： 日本交通公社ビル (<https://www.jtb.or.jp/about/map/>) ※会場定員 30 名（申込先着順）
※別途、オンライン配信（視聴のみ・事前登録制）を予定しています。

プログラム：

- | | |
|----------------------|--|
| 14:30 | 開会 |
| 14:35～15:00
【25分】 | 発表1：インタープリテーション全体計画が目指すもの（仮）
中原 一成 氏（環境省 自然環境局国立公園課 国立公園利用推進室 室長補佐） |
| 15:00～15:20
【20分】 | 発表2：地域主体で策定した那須エリアにおけるインタープリテーション全体計画
山崎 和幸 氏（栃木アウトドア事業振興会 BERGTOAD） |
| 15:20～15:40
【20分】 | 発表3：環白神地域におけるインタープリテーション全体計画策定に向けた取組（仮）
佐々木 吉昭 氏（環白神エコツーリズム推進協議会 事務局次長） |
| 15:40～16:05
【25分】 | 発表4：海外の国立公園におけるインタープリテーション（仮）
海津 ゆりえ 氏（文教大学 国際学部国際観光科 教授） |
| 16:05～16:15 | 休憩 |
| 16:15～17:30
【75分】 | ディスカッション：
コーディネーター：町田 怜子 氏（東京農業大学地域環境科学部 教授）
パネリスト：海津 ゆりえ 氏
：佐々木 吉昭 氏
：真山 高士 氏（那須町観光協会（登録DMO）理事 /
那須高原ビジターセンター センター長）
：中島 慶二 氏（江戸川大学 特任教授）
：中原 一成 氏 |
| 17:30 | 閉会 |

※五十音順

申込・お問合せ：

- ・参加を希望される方は、ご所属、お名前、ご連絡先（Eメールまたは電話番号）、参加方法（現地会場またはオンライン視聴）を添えて、下記事務局宛てに3月14日（金）迄にお申し込みください。
- ・現地会場でのご参加受付は先着順になりますので、恐れ入りますがお早めにお申し込みください。
- ・お申し込みから3営業日以内に、受付メールをお送りいたします。
- ・現地会場での参加をご希望の方で、お申込み時点で定員に達していた場合は、受付メールにその旨を記載させて頂くとともに、事務局にてオンライン視聴でのご参加登録をさせていただきます。

公益財団法人日本交通公社 自然公園研究会事務局メール：shizen@jtb.or.jp TEL：03-5770-8440

*お預かりした個人情報、本研究会のご案内等、当財団が定める個人情報の利用目的の範囲内で利用させていただきます。
当財団の個人情報の取扱いについての詳細はホームページ (<http://www.jtb.or.jp/>) をご覧ください

